

令和4・5年度 第6回社会教育委員会議高津市民館専門部会 摘録

日 時：令和5年10月17日（火）13時30分～14時50分

会 場：高津市民館11階 第4会議室

出席者：迎部会長、角田副部会長、志水委員、仙北谷委員、田村委員、松崎委員、川口委員、渡部委員

欠席者：なし

事務局：坂尾館長、岡部分館長、細谷係長、下間係長、藤井主任（記録）

傍聴者：なし

1 開会（進行：下間係長）

・開催要件が満たされたことを確認

・資料確認

①令和4・5年度 第6回社会教育委員会議高津市民館専門部会 次第

②令和4・5年度 第6回社会教育委員会議高津市民館専門部会 名簿

③川崎市社会教育委員会議規則（資料1）

④令和4・5年度 第5回社会教育委員会議高津市民館専門部会 摘録（案）（資料2）

⑤令和5年度生涯学習支援課（高津市民館・橘分館）事業一覧（資料3）

⑥高津市民館青少年教室事業「小学生のための絵本作り講座」アンケート（資料4-1～3）

⑦高津市民館現代的課題学習事業「MANABU」アンケート（資料5-1～3）

⑧高津市民館市民自主企画事業「中高生建築講座」アンケート（資料6-1～3）

⑨専門部会報告書作成スケジュール（資料7）

⑩専門部会報告書の章立て（案）（資料8）

⑪事業チラシ及び高津市民館だより・プラザ橘だより 全22枚

2 館長挨拶

坂尾館長より挨拶。

3 部会長挨拶

迎部会長より挨拶。

4 議事事項（進行：迎部会長）

（1）第5回専門部会摘録（案）について

下間係長より資料2を確認、修正等はなし。

（2）令和5年度高津市民館・橘分館事業進捗状況について

細谷係長より資料3をもとに説明を行った。

Q：新型コロナウイルス感染症流行期間中に生まれた赤ちゃんに対する育児支援事業はあったか？（迎部会長）

A：事業が半年間停止し、その後保育付き講座も避けるよう本庁から指示があった。同室保育については各館判断で実施した館もあったが、高津では行っていない。→その時期に生まれた子どもに対する支援が空白であったという不安の声がある。

3、4歳児について振り返りのできるような機会を設けて欲しい（迎部会長）

(3) 高津市民館専門部会の調査審議事項について

ア 市民向けアンケート調査の集計結果について

細谷係長より資料4～6をもとに説明を行った。

Q：「中高生建築講座」のアンケート項目F9の回答で「その他」の内容は何か

(松崎委員)

→資料6-2の「その他 自由記述」に書かれている (川口委員)

Q：ねらったターゲットが来ていたのか確認したい。(小学生のための絵本作り講座について) 高学年が少ないように思う。参加者の年齢層は意図した通りだったか？

(川口委員)

A：実際には高学年の申し込みもあったが、低学年の申込みが多かったため抽選により結果的に4年生以下が多かった。本来であれば、高学年にももう少し来て欲しかった。低学年と高学年が一緒の講座だったため学年が異なる子どもたちの助け合いや成長する姿が見られて勉強になる講座だった。

→回数を重ねることで子ども同士の関係性が出来て、グループワークのねらいが見えたということか (川口委員)

Q：(MANABUについて) 対象は中学生から大学院生か？ (川口委員)

A：大学生は本来対象ではないが、フリースペースであり空いていれば使いたいという要望があり入れた。

→大学院生だと年齢的に社会人に近いので、話を聞けるといいかもしれない

(川口委員)

Q：(昨年度に比べて) 混みあっていたか？ (川口委員)

A：去年よりは多い。来てみると良かったというリピーターが多い。今まではチラシを学校で人数分配っていたが、今年は2次元コード付きのポスターを貼るようにした。高校生などはその方が良い。

Q：(中高生建築講座について) 興味のある中高生が来てくれたということか

(川口委員)

A：定員には達しなかったが、多くの参加があった。

Q：面白いリノベーションがあったか？ (迎部会長)

A：平屋にする、何階建てかにする、みんなが集まるスペースを作りたいなどそれぞれの発想が出た。限られた時間の中で積極的に話し合いを進めるため、あえて男女・学年を分けて市民の企画運営委員がグループを作り、活発な意見交換ができた。

Q：このような講座は今までなかったように思う (角田副部会長)

A：なかった。これは昨年審査していただいた市民提案による市民自主企画事業。

Q：絵本はどんな絵本ができたか。(迎部会長)

A：お母さんについてとか、戦隊ものとか様々な内容があった。初回はできないことがショックで泣いていた子が、講師の助言により自信を持つとどんどん進んでいき、

最後には全員が絵本を完成させ発表も積極的に行った。学年の支え合いもあり、子どもの成長を感じた事業だった。

<意見>

どこにもない試みの講座だと思った。できれば何年か続けて経過を見ると講師の先生方にもつかめるものがある。(迎部会長)

Q：写真撮影はしていないか。講座の様子や作品が分かるとアンケートの内容が伝わりやすい(志水委員)

A：後方からの撮影については事前に許可を取って撮影している。絵本作り講座については市民館日より10月1日号に写真を掲載している。ただしMANABUについてはフリースペースのため許可も取っていないので撮影はしていない。

Q：非常にユニークな企画。この後どう継続・展開・告知していくのか(仙北谷委員)

A：学校の学習ではない“学ぶ”というところ、自分を高めるところに小学生から高校生まで興味・関心を持っているので、世代に合った講座をやっていきたいと考えている。広報で良かったと思うのは、学校でのポスター掲示が中高生に効果があったこと。学校というところから安心感があるのではと感じた。引き続き協力を求めながら広報していきたい。

Q：冬休み期間に関してはどうか(仙北谷委員)

A：広報・計画については、4ヶ月以上前から進める必要があるので冬休みの開催は厳しい状況。MANABUについては、春休み期間の開催を予定している。参加しやすいのは夏休み。春休みは学年が変わる時期なので、なかなか参加が難しい。

Q：広報に関して、チラシ配布など学校の協力体制はどうか(迎部会長)

A：各校に快くご協力いただいているが、ポスターやデータ配信等学校により違いがあるため、各校の希望に合わせて依頼している。

- ・学校もギガ端末の設置などデータ配信の方がやりやすいのか(角田副部会長)

- ・小学校については学校だよりなどを配信で流している学校もあるが、紙ベースの学校もありそれぞれ異なる。子どもがギガ端末から直接資料を見るというのは、小学校ではあまりない(渡部委員)

- ・中学校でもあまりないように思う。「ミマモルメ」というアプリが導入されて小・中学校ではこれから配信する。そのアプリに載せられる形になっていると教務主任などの負担が減るのでは。配信する内容は開示請求に対応できるよう報告の必要があるのでは、頻繁になるとそこで詰まると思う(川口委員)

→今後広報の方法は変わっていく。その都度各校の方法に合わせて依頼していく。

イ 報告書の作成スケジュールについて

坂尾館長より資料7をもとに説明を行った。

Q：報告書(案)について各委員が意見を出し、検討するということがよろしいか?

(迎部会長)

A：今回のテーマは、コロナの間に事業が止まっていたのがまた再開し始めているということで、再開に向けての市民館での取り組みをまとめたいと思っている。

Q：講座をどのような時期、対象、内容でやればいいのかを章立ての中に入れ込むことになるだろうが、その際に絵本など出来たもの、作ったものも入れ込むとより伝わりやすくなると思う（迎部会長）

・ちょうど絵本講座募集開始の日に市民館に立ち寄ったが、電話がすごかった。アンケートにプラスして、写真など様子の分かる資料、ビジュアルで分かるものがあると、講座の魅力が分かりやすい。

A：内容については章立ての部分でお話させていただく。スケジュールに関してはこのような形でよろしいか。

（反対意見なし）

ウ 報告書の章立てについて

坂尾館長より資料8をもとに説明を行った。

Q：サークル祭りの参加者は、高齢者が多いのか？（迎部会長）

A：一部小学生や20代もいるが、全体的には高齢者が多い。

・世代ごとのニーズの違いが見られたら面白いと思った。色々な世代のニーズが分かれば、もっと市民館に興味を持ってもらえるようになる。（迎部会長）

→次回専門部会にて報告書（案）について検討を行う。

7 その他（進行：下間係長）

（1）今後の開催日程（案）について

第7回 12月 5日（火）13時30分～15時30分

第8回 2月24日（土）13時00分～17時00分

以上のとおり決定。

Q：全市7区の市民館で情報交換を行う機会があれば知りたい。（松崎委員）

A：各館の係長級が毎月集まる振興部会がある。その他に各事業の担当者会議が年に1回、多くて2回程度行われる。そこでどういった事業を開催しているか、どういう広報をしているかなどの情報交換を行っている。

地域性により事業内容に違いが出ることも含めて情報共有している。

Q：各館によりカラーみたいなものがあるか。（松崎委員）

A：市民館のカラーというよりその区で求められているところや、地域性を前面に出してその区を知るというテーマを設けるといこともしている。地域の皆様のことを考えながらアプローチを考える感じ。

Q：報告書にうたっている「にぎわい・まなび」は良くなっているのか？（田村委員）

A：講座の申し込みは非常に多い。ほぼ定員を超えている。

8 閉会

※委員会後（下間係長）

- ・コピー機については、現在調整中。
- ・イスの設置についても要望が多く寄せられており、検討していく。

以上